

広

報

いべつ

7

1997

萌える海と大地 さわやか交流郷

No.365



川北温泉愛好会（村上正平会長・会員20人）では、5月28日、同温泉開きに合わせて会員15人が参加し、浴槽や周辺の清掃、休憩所の修繕などを行いました。

シーズンとなる5月下旬から11月までの間、会員が交互に施設の清掃の実施や入浴者へのマナーの徹底を呼びかけています。これらの活動は昭和61年に同会が発足以来、会員のボ

ランティアで行っています。

近年の秘湯ブームから、道内外から多くの利用者が訪れ、年間1万人もの利用があり1日だけでも多い日は3百人を超えるという人気を集めています。村上会長は「ごみは絶対捨てないで持ち帰ってほしい。マナーを守って楽しい利用を」と呼びかけています。

シーズン前にピカピカ「あぁいい湯だなァ」

TOWN NEWS

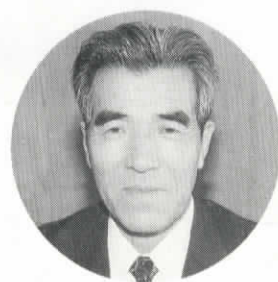
標津町長選挙で 小田桐氏が無投票で 四選果たす



六月十六日、標津町長選挙の選挙会が開かれ、標津町長に現職の小田桐四郎氏（65歳）が無投票当選で四選を果たしました。

任期は四年間。当選後の登庁式（六月二十日）では、女子職員から花束を受け取り、笑顔の中にも四期目の決意を新たにしました。

なお、四期目のまちづくりの基本となる町政施行方針については、次号で紹介します。



町議会議員補欠選挙で 矢部氏が当選

標津町長選と同じく6月16日、標津町議会議員補欠選挙の選挙会が開かれ、矢部武氏（62歳・北川北）の無投票当選が決まりました。

任期は平成9年6月16日から平成11年4月30日までです。

作曲家・牧野さんが 町に歌をプレゼント

「赤いグラス」などの作曲で有名な中標津町在住の作曲家・牧野昭一さんが、このほど北方四島ビザなし交流を念頭に、標津の浜辺を歌った「根室海峡」を作詞作曲し、六月十三日、役場を訪れ、小田桐町長にキーボード演奏で曲を披露し写真に収めた。

以前から「標津町に歌をプレゼントしたいと思っていた」と牧野さんが言うこの曲は、日本の青年とロシアの女性に愛が芽生え、標津の浜辺を歩く二人の様子を歌にしたデュエット曲。曲はイントロにロシア民謡を

アレンジしたワルツ調となっています。

牧野さんは「北方四島との交流の発祥の地である標津町をPRできれば」と話しており、来春にはレコーディングをする予定です。



サケの恵みを考える 標津アカデミー開講

標津アカデミー「サケ環境学科」が、六月十三日、あすばるを会場に行われました。

同学科は、秋サケの水揚げ日本一の本町にあつて、サケの歴史や生態、食文化、産業、環境などについて学習し、その理解を深め、我々の生活を支えているサケを感謝するとともに、サケを取り巻く健全な自然環境を次世代へつないでいこうと、同実行委員会（座長・駒山修治標津サケ定置部会長）の主催で行われたもの。

同学科は、道内大学の教授や

地元漁業者、サーモン科学館学芸員などが講師となり、来年二月まで八回にわたり開講。第一回目のこの日は、元水産庁サケ・マスふ化場長の小林哲夫氏

による「サケ増殖の今と未来」と題した講演に、約五十人が受講しました。

講演では、江戸時代に越後国（新潟県）での繁殖保護から今日までの増殖事業の歴史をわかりやすく解説。また、「増殖事業の再構築、漁家経済の安定化、消費動向の情報交換・分析の先取りなどが必要」と今後の展望を語り、受講者は熱心に聞き入っていました。

なお、同学科終了後には、農業や環境についての学科も検討されています。

標津アカデミーのお問い合わせは、町生涯学習センター・あすばる（☎212900）まで。



釣り人へのサービスに 魚拓作りを学ぶ

旅館業や商工会、漁業者などの観光関係者を対象とした魚拓講習会が6月15日、町観光協会（千葉元会長）の主催であすばるで開かれ、20人が受講しました。

講習会は、釣り人へのサービスの向上を図ることで滞在型観光を推進しようと開かれ、札幌魚拓研究会の千葉孝副会長らを講師に迎え、カレイを教材に、ヌメリの取り方、魚への色の塗り方などを学習。約3時間の講習で見事な魚拓を作り上げました。

受講者からは「実際に作ってみると意外と簡単だったが、魚拓は奥が深いことがわかった。今度は自分で釣った魚を魚拓にしてみたい」などの声が聞かれました。

同協会では、魚拓サービスの定着化を目指して、今回実施した講習会のほか、カラー魚拓などについても実施していく予定です。

「稚魚さん元気に 帰ってきてね」

薫別小中学校（延寿校長・全児童生徒十七人）では、六月十一日、自分たちが育てた体長五センチほどのシロザケの稚魚を薫別川に放流しました。

放流したのは、約四千尾。毎

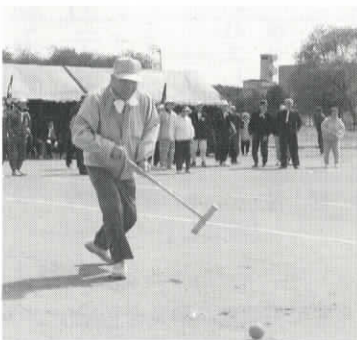


年授業の中でサケ学習に取り組んでいる同校では、道サケマスふ化場根室支場薫別事業場から提供された受精卵を、子供たちが今年一月から成長を記録しながら育ててきました。

放流に先立ち、小学一年生の四人が「元気に帰ってくる日を楽しみに待っています」とお別れのメッセージを贈ったあと子供たちが次々と放流、稚魚の旅立ちを見送っていました。



管内身障者スポーツ 大会で標津が優勝

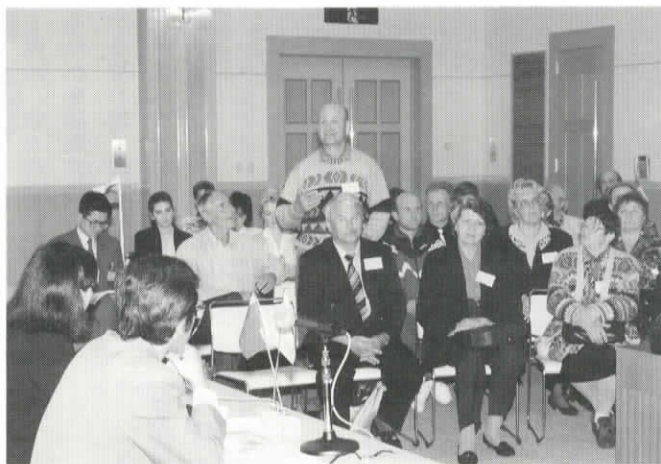


根室支庁地区身体障害者福祉協会親睦スポーツ大会が、6月7日、鳩ヶ丘グラウンドで行われました。

大会は、同協会と根室支庁地区社会福祉協議会の主催で、管内4町から127人が参加。

参加者は、日頃のハンディキャップを感じさせないほど元気な動きを見せ、大いにスポーツを楽しんでいました。

結果は、本町が団体戦で見事優勝。個人戦でも多くの選手が活躍しました。



対話集会では、「北方四島交流がもたらすもの」を考えよう領土問題」と題し、団員四十人と町内の元島民、関係者四十人が出席。町民からの質問に対し、団員の主な意見は次のとおりでした。

▽「ビザなし交流は、肯定的に見ている。今後はどうすべきか正直いってわからない。返還問題を決めるのは私たちではなく政治家だ」

▽「島はロシア固有の領土になったことは一度もない。島は日本のものだと思う」

▽「ここで政治問題をつめるのは意味がない。経済的に解決すべき」

▽「もし日本に返還したら、私たちは島に行けるのか。戦後、日本人が島を追われた時と同じことになるのではないか」

▽「この問題は次の世代の子供たちが解決すべき。彼らは戦争を知らないし、立派な大人になつてくれると思う」

ビザなし交流で 活発な意見交換

六月六日、北方四島からビザなし訪問団一行四十人（国後島在住者）が来町。ホームビジットⅡ写真下Ⅱやホームステイ、

夕食歓迎会で交流を深めたほか、町民との対話集会Ⅱ写真左上Ⅱでは、約一時間半にわたって活発な意見交換を行いました。



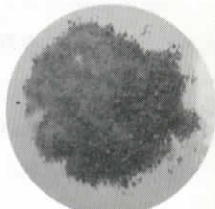
サケの白子を使っ た健康食品づくり の研究に取り組む

五年前から秋サケの白子を使った健康食品づくりの研究に取り組んでいる飯村寿三さん（72歳・川北）。

秋サケの白子には、コレステロールを減らすなどの効果が注目されているドコサヘキサエン酸（DHA）を含有する脂肪などが豊富に含まれており、高血圧予防や白血球細胞を退治する効果があるほか、老化防止などにも効果があるといわれています。

このことに注目した飯村さんは、捨てられることの多いサケの白子をもとに健康増進に役立てたいと、健康雑誌などを参考に自分でつくってみようと思い、液状と顆粒状の二種類を研究中です。

ある製薬会社では、既に健康食品として顆粒状で三百グラム入りで一萬二千円程度で市販されており、飯村さんは「サケの

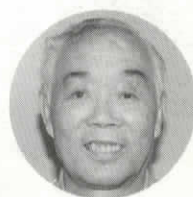


飯村さんが研究中のサケの白子を使った健康食品（写真右が液状、同上が顆粒状）



また、町ふれあい加工体験センターでも、白子を使用した製品開発として、醤油煮缶や、だし素材としての利用などにと現在研究中です。

飯村さん



魚佃安の中、白子の有効利用と処分方法を考えると、町ふれあい加工体験センターや漁協などで製品開発ができれば」と話しています。

なお、サケの水揚げ量から推測して町内に出る白子の年間量は約四百トン。このうち、四割弱の約百五十トンが本州の製薬会社などに出荷されています。



少林寺東北北海道大会 で標津勢が大活躍

少林寺拳法東北北海道協議会主催の第三回少林寺拳法東北北海道交流大会が五月十八日、北見市道立体育センターで行われました。

大会には、同拳法北海道標津支部から二十五人が出場し、規定組演武六級の部で熊谷茉莉奈さん(小二)・荒木啓佑くん(小一)組が見事優勝。

このほか、同六級の部で長谷川力くん(小四)・堀越将希くん(小四)組、同五級の部で住

田直輝くん(小二)・林健生くん(小二)組、同四級の部で稲村いづみさん(小四)・林大輔くん(小四)組、一般初・二段単独演武で藤野将司さん(高二)がそれぞれ二位に入るなどの活躍を見せました。

七月二十日に、札幌市で全道大会が開催、出場するにあたって、稲村徳弥支部長は「設立三年目にしてこれらの大会で活躍できるように頑張ってきた。道東に標津ありと呼ばれるように頑張りたい」と力強く話しています。

町民パークゴルフ大会で腕を競い合う

町民の健康増進と相互の交流を図ろうと、第六回町民パークゴルフ大会が、六月一日、町営川北パークゴルフ場で行われました。

大会は、町川北パークゴルフ協会(犬童正会長)と教育委員会の主催によるもので、六十九人が参加。参加者は、楽しみながら日頃の腕前を競い合いました。

※(一)はスコア

【男子】

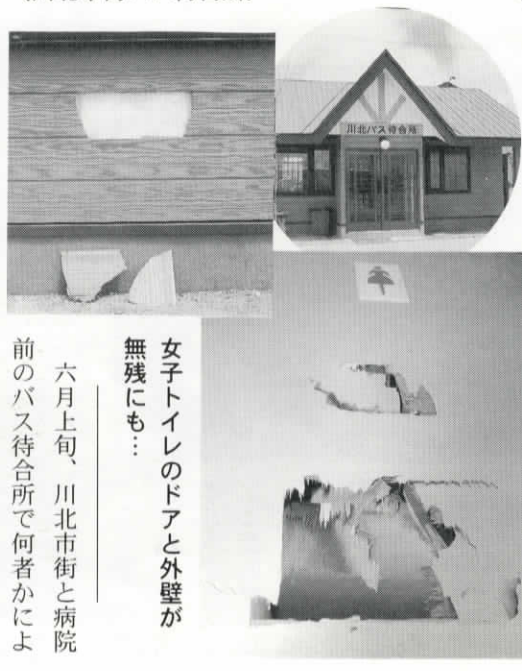
- ▽優勝 成田 基さん(84)
- ▽準優勝 葛迫 秋雄さん(86)
- ▽一位 小笠原一郎さん(89)
- ▽二位 片岡 博司さん(90)
- ▽三位 渡辺 春夫さん(90)
- ▽四位 猪狩 敏さん(90)
- ▽五位 合田 真一さん(93)

【女子】

- ▽優勝 森井 久子さん(89)
- ▽準優勝 勝瀬 松子さん(93)
- ▽一位 渡辺 幸子さん(95)
- ▽二位 岩倉 信子さん(96)
- ▽三位 高橋ウメノさん(97)
- ▽四位 猪狩 浪子さん(97)
- ▽五位 小笠原文子さん(98)



(川北市街バス待合所)



女子トイレのドアと外壁が無残にも…

六月上旬、川北市街と病院前のバス待合所で何者かによって施設が破損される事件が起こりました。

公共施設は、町民みなさん共有の大切な財産です。このような悪質な行為は、許すことはできません。絶対やめましょう。

なお、警察では今後、巡回を強化し、悪質ないたずら防止にあたります。

公共施設が泣いている…

川北市街と病院前のバス待合所に悪質ないたずら

(病院前バス待合所)



赤スプレーで内壁にいたずらが。他にもドアなどが壊されている

緑豊かなまちに

350人がヤチダモ
1,250本を植える

～植樹祭～

町と標津営林署(木下敏署長)主催の植樹祭が五月二十二日、ボー川上流の町有地で行われました。

この植樹祭は、緑豊かなまちにしようと毎年開かれていゝもので、北標津小中学校のグリーンクラブや標津中学生徒、町内会、林業関係者、さらに今年には札幌の大学生も初めて加わり、約三百五十人が参加しました。

植樹は、約〇・五haの町有地にヤチダモの苗木千二百五十

本が参加者によつて丁寧に植えられました。

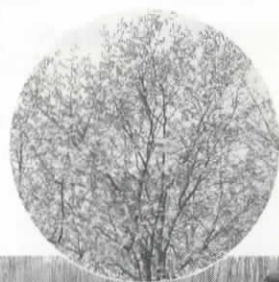
また、このほかに植樹祭に合せて漁協婦人部(金田榮子部長)と町職員が古多糠地区にそれぞれアカエゾマツ千本、標津サケ定置部会(駒山修治会長)が伊茶仁川沿いにアカエゾマツ五百本、ミズナラ五百本、住吉町内会(新井田正会長)が茶志骨川沿いにヤチダモ五百本の苗木を植樹しました。



約三百五十人が参加した植樹祭(写真上)。植樹祭に合わせて茶志骨川沿いにヤチダモの苗木五百本を植樹する住吉町内会のみさん(写真右)



青空の下 桜まつりでにぎわう



第三十八回しべつ桜まつりが五月二十五日、望ヶ丘森林公園で開かれました。

好天に恵まれ桜も満開となったことから、多くの町内会や団体、家族連れが訪れ、ジンギス

カンなどで舌鼓を打ちました。

また、町内で飲食業を営む井上蝶次さん(鳩ヶ丘町)がアコーディオンを持参、会場内を回り、歌の伴奏を行い、花見気分を盛り上げました。



このほか、同公園では青空の下、お花見パークゴルフ大会も行われ、約六十人が参加。「ナイス・ショット!」と歓声が響く中、グリーンを思い切り楽しめました。



保健福祉センター

「ひまわり」

7月1日
オープン
しました

～同センターで行う業務について紹介します～

保健福祉サービスのうち次の業務は「ひまわり」に窓口が移りました

六月号でご案内のとおり保健福祉センターのオープンに伴い、同センターに隣接している標津病院や特別養護老人ホーム標津はまなす苑などと連携した町民みなさんへの保健福祉サービスの一体的提供を目指します。このため、七月一日から町民サービスに直接かわる下表の業務については、役場から同センター

にその窓口を移行しました。なお、これらの業務を担当する次の職員を同センターに配置し、保健福祉事業の充実と推進を図ります。

▽保健婦▽歯科衛生士▽栄養士▽保健予防担当▽高齢者福祉担当▽在宅介護支援センター担当▽ホームヘルパー▽高齢者活動支援担当者など

保健福祉センターで行う業務一覧

保健部門

母性保健業務

◇妊産婦健康診査、訪問指導、ママスクール開設など

小児保健業務

◇新生児・未熟児訪問指導、乳幼児健康診査（4・5カ月、1才6カ月、3才児）、巡回児童相談など

成人保健業務

◇高齢者、障害者訪問指導
◇健康教育、健康相談、機能訓練（リハビリ）

各種保健予防・検診業務

◇基本健康診査（住民検診）、各種がん検診、結核、エキソコックス症検査、予防接種など

歯科衛生業務

◇各種歯科相談など

栄養指導業務

◇各種栄養相談など

福祉部門

在宅福祉推進・在宅介護支援センター運営業務

◇在宅介護支援センター・サービス総合調整業務

◇在宅福祉サービス申請手続き代行・取次ぎ

◇介護用品の給付・提供業務

◇生活者への各種生活支援・相談

◇各種在宅サービスの提供、生活介護業務（ヘルパー派遣、入浴車運行事業など）

高齢者の活動支援

◇健康増進、保養促進業務
◇生きがい、社会参加支援業務

◇福祉バス運行調整業務
◇福祉センター来館者のお世話、生活相談業務など

保健福祉センター管理運営業務

◇同センターの管理維持運営業務

保健福祉センター「ひまわり」 ☎2-1515

社会福祉団体事務局の事務所を移転しました

次の団体の事務局が役場から保健福祉センターに移転し、業務を行っています。

●社会福祉協議会（ボランティアセンターを含む）

●老人クラブ連合会（標津老人クラブ寿会の事務所も）

●身体障害者福祉協会

●たんぼ（母子）の会

●遺族会

●共同募金会標津町分会

●日本赤十字社標津町分区

●献血推進協議会

なお、電話番号などは、保健福祉センターと同じです。

従来どおり役場に窓口を置き対応するもの

▽在宅福祉・高齢者福祉政策の策定や福祉事業の企画

▽福祉サービス料金の算定請求事務

▽高齢者無料バス券の交付

▽各種高齢者医療給付申請

▽障害者・母子児童・生活保護福祉、ウタリ福祉事務・年金事務など

みんなの広場

みんなの声を
このコーナーに
お寄せください

地震の際、防災行政
無線でその都度内容
を放送しては：

Q

先日、震度3の地震
がありました。が、せつ
かく防災行政無線を設置した
のですから、その内容をその
都度放送すべきだと思うので
すが…

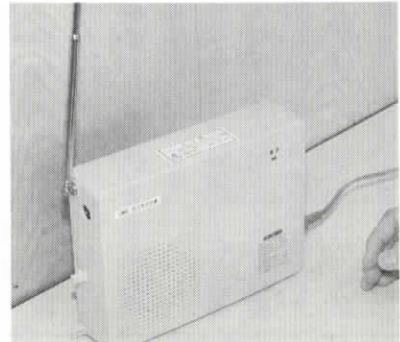
A

防災行政無線は、災
害時の住民の不安解消
として正確な情報伝達などのた
めに昨年四月一日に導入しまし
た。

普段は戸別受信機のチェック
を兼ね、行政広報として町から
のお知らせを放送し、有効に利
用しています。

ご質問の防災に関する情報を
放送する場合は、緊急時をはじ
め、災害の起り得るような状況

各家庭に設置されている戸別
受信機



にある時放送します。

例えば：

①地震の時

▽災害が起こることが予想され
る震度4以上程度の場合には
即刻、注意などと呼びかけ、

その後、状況についてお知らせ
します。

②津波の場合

▽沿岸地区のみなさんに対し、
津波警報が出された場合、即
刻お知らせします。

③大雨・大雪の場合

▽これらの警報については、短
時間に多量の降雨降雪による
警報と長時間にわたる総雨総
雪量による警報などがあり、
災害の危険性を伴う場合にお
知らせします。

以上のとおりとなっております
ので、ご理解願います。

●防災行政無線のお問い合わせ
は——住民課防災係（☎2—
2131内線140）へ。

時事川柳

その手には乗らぬと言つて乗せられる

小路惣一郎

うそ（嘘）少しまげて講演かつさい（喝采）し

〃

目おぼろ別れの言葉いいそびれ

〃

七人の敵より怖い妻と雨

太田 明人

人格者の畑援農の人あふれ

〃

バスに乗る眼鏡をふいて窓をふく

戸村 寿生

焼芋や民家が続き徐行す

〃

野付岬老春張切りボーフ摘み

〃

郭公に時を知らされ種を蒔く

今泉 慎子

芝桜花のジュータン人招き

〃

リサイクル有効利用だスワローズ

木枯紋次郎

今年四月から図書館に司書
として勤務している眞島さん
（22歳）。

「ここはとても寒いまち。
でも町民のみなさんが温かく
気軽に声をかけてくれるので
うれしいですね」と標津の印
象を話します。

本を読むことが好きで、高
校生の時に司書になりたいと

新町民に
スポット

図書館

眞島ひとみさん

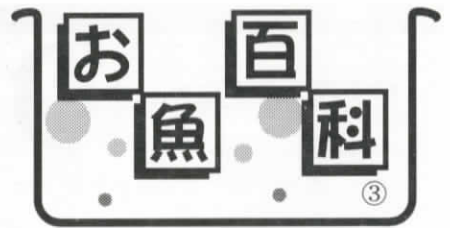


図書館をどんどん
利用してください

書館はみなさんの施設です。
どんどん利用してほしいです
ね。何かわからないことや探
している本などがありました
ら、気軽に声をかけてくださ
い」とPR。

趣味は音楽とバイク。町内
の合唱サークル「グリーンフ
レンズ」に所属しています。
ご自慢のバイクはヤマハの
セロー。「標津に来てからは
川北温泉に行つて温泉にも入
つてきました。これから暖か
くなるので、ツーリングに行
きたいと思っています」
スポーツでは、テニスにも
挑戦してみたいとか。
昭和五十年三月十二日生ま
れ、札幌市出身。

町民のみなさんには、「図



サーモン科学館
市村 政樹学芸員

「トンギョ」

「トンギョ」とは？

「トンギョ」はトゲウオ目トゲウオ科の魚の総称として北海道全域で呼ばれています。

標津近辺にいる「トンギョ」はイトヨの仲間（イトヨ属）とトミヨの仲間（トミヨ属）の二つに分かれます。

この二つの属の見分け方の一つは背にある棘（きよく）とよばれるとげの数と長さです。

イトヨ属の棘は長く鋭く、三本あるのに対し、トミヨの仲間の場合は、棘が短く、十本前後あります。

標津近郊ではイトヨの仲間はイトヨ一種ですが、トミヨの仲間はエゾトミヨ、イバラトミヨ、

トミヨの三種がいます。

しかし、トミヨの仲間は見分け方が非常に難しいので今回は省略します。興味のある人は淡水魚図鑑などで調べてください。

「イトヨ」

イトヨは降海型（シロザケと同じように海に下るタイプ）と陸封型（一生を淡水で過ごすタイプ）の二つの型がいます。標津にいるイトヨは降海型です。陸封型はこの近辺では屈斜路湖や阿寒湖などにいます。

降海型のイトヨは、海で成長

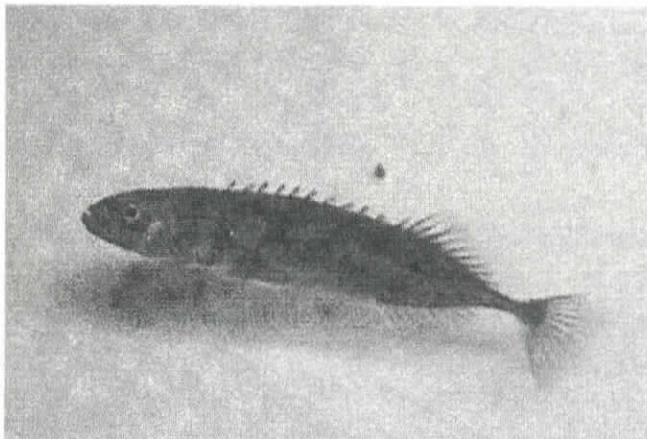
した後、春から初夏にかけて川を遡上し産卵します。海にいる間、体は銀白色ですが、オスは成熟すると喉元が赤くなり、体はきれいな青色になります。

降海型のイトヨは、とげがあるうえ網に絡まったりするので、漁師さんにとっては雑魚というより、やっかいな魚だと思っています。しかし、新潟県の信濃川などでは川へ遡上（そじょう）してくるイトヨ漁があります。いわゆる「はしり」のものは高価で取り引きされています。実際、イトヨの特にメスの唐揚げはその姿に似つかず意外とおいしいので一度試してみてください。

い。

ちなみに、調理する際は油がはねやすく、特にお腹に爪楊枝で何カ所も穴をあけたり、包丁で切れ目を入れないと、確実に破裂してしましますので注意してください。

なお、くれぐれもトミヨと間違えないよう



エゾトミヨ

に。トミヨの仲間の味は保証できません。

「トンギョ」の子育て

「トンギョ」はオスが巣を作り子育てをします。オスは植物の破片などを腎臓から分泌した液で固め巣を作ります。

イトヨの場合は、オスが水底に筒型をした巣を作り、メスを巣に引き入れ産卵させます。その後、メスは子供の誕生を見ることもなく死んでしまいます。そのかわり、オスは子供たちが



巣づくりをしているイトヨのオス

巣から出るまで、巣に向かって胸ビレを小刻みに動かして、新鮮な水を送ったり、外敵から巣を守ります。

この時期のイトヨのオスはなわばり意識が大変強く、特に同種のオスが巣の近くにくると、激しく攻撃を加えます。また、自分より大きな魚も追い払うこともあります。例年、標津サーモン科学館ではイトヨの産卵行動を展示しています。水槽のぞき込む入館者に対しても威嚇行動をすることもあります。

環境衛生

野犬掃とうを実施します

町では、町内全域で次のとおり野犬掃とうを実施します。

■実施期間

7月1日～9月30日

■実施方法

- ・捕獲器による捕獲
- ・薬物を使用しての薬殺処分

※飼い犬は必ず「くさり」などでつなぐことが法律で義務づけられています。危険防止のため、放し飼いにしている犬は野犬とみなして捕獲または処分することもありますのでご注意ください。
※野犬には絶対にエサを与えないようにしましょう。

※不要となった犬を捨てないようにすると同時に愛情をもって育てましょう。
※毎日、適度な運動をさせましょう。

畜犬登録・狂犬病予防注射
忘れずに

今年度の畜犬登録・狂犬病予防注射はすでに5月に行っていますが、都合により実施できなかった畜犬がいる場合は、次のとおり必ず行ってください。

■対象となる畜犬

- ・畜犬登録…平成7年度以降未登録の犬
 - ・狂犬病予防注射…毎年1回
- ※どちらも生後90日を超える犬が対象

■料 金（消費税込み）

- ・畜犬登録…3,000円
- ・狂犬病予防注射…3,040円

■連絡先

- ・畜犬登録…役場住民課環境衛生係
- ・狂犬病予防注射…獣医師

★野犬掃とうや畜犬登録などのお問い合わせは、住民課環境衛生係（☎内線130）まで。

コンポスト購入に助成金を
交付します

町では、生ごみの減量と有効利用を図るため、コンポスト（生ごみ処理容器）の購入者に対して費用の一部を助成しています。

■助成金額 2,500円（一律）

■助成方法

役場または川北生涯学習センターで申請を行い「購入助成券」の交付を受け、取扱店で購入願います。

■取扱店

標津地区…てつや疋田商店

金田一商事（株）

川北地区…合田商店、山本商店

■取扱期間

平成10年3月31日まで

★申請・お問い合わせは、住民課環境衛生係（☎内線130）または川北生涯学習センター（☎5-2224）まで。

し尿などのくみ取り結果を
「汲取票」でお知らせします

町では、今年6月から、し尿などのくみ取りを実施した際には、在宅、留守に関わらず、必ず「汲取票」によりみなさんにくみ取り結果をお知らせします。

この汲取票には、「汲取数量」、「汲取単価」、「汲取料金」が記入されますので、くみ取り実施後はこの汲取票をご確認ください。

なお、汲取票の裏面には、し尿汲取料金の抜粋した「早見表」と「各種汲取料金一覧」を掲載していますので、今後のくみ取りの際の参考にしてください。

し 尿		汲 取 票	
浄化槽汚濁	家庭用排水		
		(汲取単位は青地)	
住 所 (町内会名)	標津町		
氏 名 (名 姓)			
申込年月日	平 成	年	月 日
汲取年月日	平 成	年	月 日
汲取数量 (A)	汲取単価 (B)	汲取料金 (C) = (A × B)	
ℓ	円/ℓ	円	
お 留 い		・お給を付した汲取票はをて下さい。 ・汲取料金は必ず、し尿証紙でお支払い下さい。 ・し尿証紙はあらかじめ用意願います。	
(標 津 町)			

今後は、くみ取り結果を「汲取票」でお知らせします

—住民課環境衛生係—

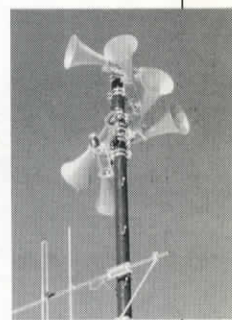
標津消防署から

火災出動のサイレン吹
鳴後にその内容を戸別
受信機でも放送します

標津消防署では、火災出動の際、サイレン吹鳴後にその内容を行政無線で屋外のみ放送していましたが、屋外放送だけでは聞こえず

らいとの声から、6月22日から消防関係行事を含め、屋外及び各ご家庭の戸別受信機に同時に放送を行っています。

なお、午後8時から翌日午前7時までは深夜、早朝時間となるため、戸別による放送は行わず、従来どおり屋外のみ放送となります。



交通安全・防災

夏の交通安全運動
実施中!!

- 期 間 7月9日～7月18日
- 重 点
- ・観光、行楽に伴う交通事故防止
 - ・歩行者と自転車利用者（特に子供）の交通事故防止
 - ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
 - ・シートベルトの着用の徹底
- 中標津警察署・役場住民課—

花火を行うときの注意点

- 周囲に民家や燃えやすいものがないことを確認してください。
 - あらかじめ消火用の水バケツを用意してください。
 - 使用後の花火は水につけて完全に消してください。
 - 必ず大人が付き添ってください。
 - 後始末は確実に行ってください。
- 標津消防署—

戸籍の窓口から

（5月11日～6月10日届出分）

ご結婚おめでとう

夫の氏名	妻の氏名	住 所
松下 圭司さん	笹谷 恭子さん	忠 類
久保 修二さん	太田さとうさん	薫 別
吉田 昌弘さん	千綾久美子さん	緑 町

お誕生おめでとう

おなまえ	住 所	保護者の氏名
里館 友香ちゃん	曙 町	里 館 正 人 ひとみ
三浦 静也くん	曙 町	三 浦 也 人 ルミ子
仲澤 大貴くん	緑 町	仲 澤 千 悟 晶
笹森 正樹くん	桜ヶ丘町	笹 森 弘 昭 由美子
小岩 和輝くん	茶 志 骨	小 岩 晶 治 子

おくやみ申し上げます

氏 名	住 所	年 齢
畑 中 勇さん	伊 茶 仁	71歳
石戸谷 トシ子さん	本 町	65歳
戸 田 久 吉さん	弥 栄 町	87歳

「お菓子をあげる」「お金を
あげる」と子どもを誘う!

～不審な中年男性にご注意を～

6月8日、羅臼町「知床開き」会場付近で、小学1年の女兒数名に「お菓子をあげる」「お金をあげる」

と言って誘い出そうとした中年男性がいたことが分かりました（男性は現在調査中）。

今後、標津町でもお祭りなどの行事があることから、十分注意してください。

▷不審な人物を「見たら、聞いたら」直ちに110番!

イベント情報

しべつ港まつり・料飲店まつり

●と き／

7月27日（日）
午後4時～

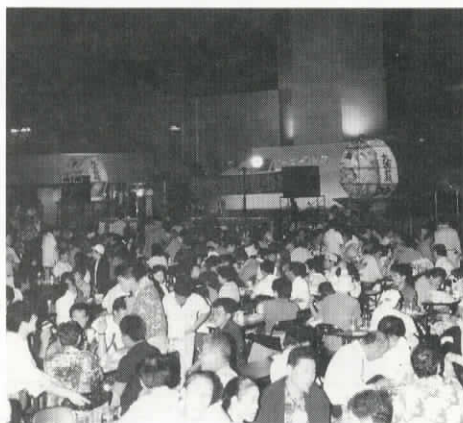
●ところ／

サーモンパーク広場

●内 容／

標津川花火大会（レーザー光線が彩りを添えます）グルメ屋台村、豪華景品がいっぱいの大抽選会など楽しい催しがいっぱい!

※詳しい内容は、後日チラシなどでお知らせします。



お問い合わせは、
同実行委員会（事務局：水産商工観光課 ☎内線219）まで。

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

- 活動資金として
- ・聖友標津支所
- 香典返しをやめて
- ・早川二郎さん・川越孝さん
- ・畑中幸雄さん（釧路市）
- 全快祝いをやめて
- ・遠藤進治さん

●はまなす苑に――

- ・弥生会・里見絹男さん
- ・曙町内会婦人部

●標津病院に――

- ・入江タカさん・後藤一郎さん

●ポー川史跡自然公園に――

- ・猪狩敏さん・斉藤章さん

訂正

先月号の「戸籍の窓口から」のお誕生日おめでとうで、田中ひよりちゃんの住所が「桜木町」となっていました、「北標津」の誤りでした。訂正してお詫びします。

スポーツ

☆ 7月のスポーツ ☆

3日(木)

◇管内中体連大会(バレーボール(女子))

〔9時～総合体育館〕

◇同(剣道)

〔9時～鳩ヶ丘体育館〕

5日(土)

◇第16回組合長杯争奪漁民ソフトボール大会

〔9時～町営球場ほか〕

6日(日)

◇第18回町民300歳ソフトボール大会

〔8時30分～町営球場ほか〕



9日(水)

◇第12回体協会長杯ゲートボール大会

〔9時～川北多目的広場〕

13日(日)

◇体協まつり・ビールパーティー

〔16時～あすばる〕

◇全道朝野球大会町内予選

〔8時～町営球場〕

20日(日)

◇東日本野球大会1部町内予選会

〔9時～町営球場〕

23日(水)

◇第7回町長杯争奪ゲートボール大会

〔9時～ひまわり〕

27日(日)

◇全道少年野球新人戦大会町内予選

〔9時～町営球場〕

7月の健康相談・健診日程表

乳 幼 児

■乳幼児相談

15日(火)〈標津〉

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／保健福祉センター「ひまわり」〕

※午前の部 10・13ヵ月児、午後の部 4・7ヵ月児対象

16日(水)〈川北〉

〔13時30分～14時30分／川北生涯学習センター〕

※4・7・10・13ヵ月児対象

■歯ピカ教室

7日(月)

〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分／ひまわり〕

成 人

■一般健康相談

25日(金)

〔13時～16時／役場相談室〕

■糖尿病健康相談(予約制)

16日(水)

〔10時～16時／ひまわり〕

■乳がん検診

18日(金)

〔9時～9時30分／ひまわり〕

〔13時～13時30分／川北生涯学習センター〕

妊 婦

■ママスクール

4日(金)・11日(金)

18日(金)・25日(金)

〔10時～12時／ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)までお気軽にどうぞ…

ごみの収集日

曜 日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 (無 料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	7月3日(木)・7月17日(木) 7月24日(木)・8月7日(木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	7月4日(金)・7月18日(金) 7月25日(金)・8月8日(金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	7月2日(水)・7月16日(水) 7月23日(水)・8月6日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

税・年金

軽自動車税の申告を忘れて
いませんか

道路運送車両法施行規則の一部改正に伴い、従来固定資産税（償却資産）であった次の特殊自動車が、今年1月から軽自動車に変更となりました。

このことにより、軽自動車税の申告が必要となります。申告をしていない方は忘れずに申告されるようお願いいたします。

■変更となった特殊自動車

- ・最高時速35km/h未満のトラクタ
- ・長さ4.7m以下、幅1.7m以下、高さ2.8m以下のフォークリフト、ショベルローダ、タイヤローダ、ロードローラ、ロータリー除雪車

★申告受付・お問い合わせは、税務課税務係（☎内線116）まで。

保険料の申請免除
制度があります

～みんなが加入し、

みんなで支える国民年金～

国民年金保険料は毎月の納入となっていますが、病気やケガ、失業などで一時的に納入が困難になる場合があります。

保険料の未納が続くと、将来、年金受給権が得られなくなる場合があります。

国民年金には、このような時のために保険料を免除する制度がありますので、ご相談ください。

★相談・お問い合わせは、住民課国民年金係（☎内線121）まで。



保険料は
必ず納めましょう！

募集

忠類川サケ・マス釣獲調査
参加者を募集

町では、平成7年度から全国で初めて実施している「忠類川サケ・マス有効利用調査」を今年も次の日程で行うにあたり、調査従事者を募集しています。

■日 程 8月1日～11月30日

■対象魚種 シロザケ、カラフトマス

★応募方法など詳しくは、今月号の広報の折り込みチラシをご覧ください。

町民ゴルフ大会
参加者を募集

標津町民夏期ゴルフ大会の参加者を募集しています。みなさんも日頃の腕前を試してみませんか。

■日 時 7月6日（日）

8時スタート

■会 場 中標津空港C.C

■参加費用

- ・参加料 2,000円
- ・プレー費 12,000円以内

■参加資格

本町の住民または本町に事務所（職場）があり勤務している方

■申 込 み 7月2日（水）まで

★申込み・お問い合わせは、同大会事務局の篠田静男さん（☎2-2179）または阿部隆雄さん（☎5-2221）まで。

自衛官を募集

■身 分

特別職国家公務員

■資 格

大型自動車、航空整備士、航空管制官、看護婦（士）、衛生士、船舶（各種）などの資格が取得できます。

★お問い合わせは、自衛隊帯広地方連絡部中標津募集事務所（☎01537-2-0120）まで。

福祉・保健

家庭での介護方法を学ぼう

町では、次のとおりボランティア介護セミナーを開催します。

■日 程 7月30日（水）～8月1日（金）

■場 所 保健福祉センター「ひまわり」

■内 容

- ・離床、食事、排泄、入浴といった生活の基本介護方法
- ・老人の栄養、口腔衛生
- ・標津町の福祉サービス
- ・リハビリ教室参加者との交流
- ・一日看護婦体験（中学・高校生対象）

■講 師

- ・上野文規氏（生活とリハビリ研究所研究員）及び町の栄養士、歯科衛生士、社会福祉担当者など

■申込み 7月22日（火）まで

★申込み・お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」内・社会福祉協議会（☎2-1515）まで。

肝がん検診を実施します

■日 時

8月31日（日） 8時30分～12時

■会 場 別海町中央公民館

■検診内容

腹部エコー検査、血液検査、肝臓病専門医による療養相談

■対 象 者

肝硬変、慢性肝炎の既往のある方、肝がんの家系の方、肝炎ウイルスをもっている方、肝臓病の心配のある方

■検査費用 一人6,000円

■申込期日 7月25日（金）まで

■主 催 北海道肝炎友の会
北海道難病連

★申込み・お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」（☎2-1515）まで。



加藤 成孝さん

(弥 栄 町)
町商工会勤務

まちの声 134

「この町で育って」

私は標津で育った人間ですが、四年ほど札幌に住んでいた頃がありました。標津に戻った時はまだ若く、この小さな町に魅力はないように思えました。が、今二児の親となり、この見方は変わってきました。

都会では幼稚園の頃から有名などこに入れるための競争があり、小学校になると塾は当たり前になっています。それに比べると標津は山や川、海などの自然が身近にあり、外で遊んでいる子供たちの姿を多く見ることが出来ます。若い人たちにしてみれば遊ぶところもなく退屈な町でしょうが、子供が育つ環境としては最適なところだと思います。

私がこの町で結婚して四年目になりました。三歳になる息子は今年の春から保育園に通園し、八カ月の娘は日々、目を見張るような成長をしています。「子供は親の姿を映す鏡である」という言葉を聞いたことがありますが、この言葉に関しては「なるほど」とうなずけることが多々ありました。子供に教えられることも多くありますが父親として、どうあるべきか日々考えながら子供に接しています。

今、日本は高度成長を成し遂げ、昔から比べると便利で楽な時代になりました。今の子供たちが大人になる頃には、今よりもっと便利な世の中になっていると思います。よく年配の方から「今の若い者は苦労を知らない」と言われますが、私も年をとると同じことを言うのかも知れません。しかし、昔はなかった問題が次々と提示され、時代によってその苦労の内容も変わっているのだと思います。私はただ若者に対して「苦労を知らない」というだけではなく、その時代を担っている若者に対して少しでも助言できるように、たくさんさんの経験をしていきたいと思っています。

最後になりましたが、標津のような小さな町は全国至る所にあります。そして若者の都会への流出が多く過疎化が問題となっています。標津の若者に対して都会に行くなどとは言いません。むしろ標津を離れ、親元を離れ、親のありがたみを知り、標津の良さを改めて分かってほしいと思います。そして標津のシンボルでもあるサケのように、また故郷に戻ってほしいと思います。自分も含め若い人達の力でこの標津を、より良い町にしていきたいと思っています。

— 人 の う ご き —

・ 人 口 6,622人 (-10)

・ 男 3,210人 (-5)

・ 女 3,412人 (-5)

・ 世帯数 2,329人 (-4)

◇平成9年6月1日現在
()は前年比

— 町内の交通事故 —

・ 人身事故 2件 (7)

・ 負 傷 者 2人 (10)

・ 死 亡 者 0人 (0)

・ 物損事故 10件 (98)

◇5月16日～6月15日まで
()は累計

編集のまど

▽川北市街と病院前のバス待合所が無残な姿に(5ページに掲載)。どうしてこんなことをするのか理解できません。ここで自分の家に置き換えて考えると、こんなひどいことをするだろうか。公共施設は、みんなの大切な財産。自分の家と同じ考えで大切にしなければならぬはずなのに。公共施設が泣いている…。

▽7月となりいよいよ夏本番。暑い日が続いています。イベントでは、標津神社例大祭、しべつ港まつりが行われます。みなさん、積極的に参加して標津の短い夏を盛り上げましょう。

(M)

(H)

交通事故死 ゼロの日

690日

(6月20日現在)

広報 しべつ

・ 発 行 日 / 平成9年7月1日

・ 編集・発行 / 標津町役場 総務部企画振興課広報統計係
〒086-16 北海道標津郡標津町字標津3番地5
☎01538-2-2131・FAX2-3011

・ 印 刷 / 標津印刷(株)